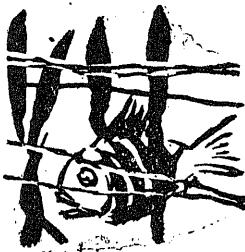


私の視察した歐米の幼稚園教育(四)



堀 七 藏

一〇、ネスト(巣)

救世軍のマザーホスピタルを參觀した後、更にネストを見るため電車に乗つて出かけました。そしてアツバー、クラプトンのスプリングフィールドで下車したのであります。スプリングフィールドはチームス河の一支部に臨んだ誠に見晴のよい公園であり、池があつてボートを浮べることも出來、クリケット、テニスコートのよいものがあります。一寸ロンドン郊外とも思はない閑靜なよい住宅のある所だなど考へて歩んでゐますとスプリング公園から保姆に連れられて幼児が出て來たので始めてネストの意味が分りました。引取る人のない幼児を收容して保育する場所がこのネストで、實に雛が育つ巣であります。いはゞ孤兒園であります。こゝの舍長とも稱すべき溫厚な婦人に案内せられたが、この婦人はオールドミスであります。が私には微塵もそんな氣分を起させない實に純良で溫味のある人と感じたのでありま

す。

先づ日光浴をする室を見ました。こゝは軒下といへば語弊があるが、煉瓦の家屋の南側に硝子屋根をして日光を十分受けるやうにした室で日本では大きな温室といつた形のものであります。一体英國では硝子屋根の建築物が多いやうに思ひます。水晶宮と稱するロンドン郊外の大建築物は悉く硝子張、只鐵骨と硝子だけで出来上つてゐる大きな建物ですが、大抵の停車場はプラットホームが總硝子天井であります。冬日晝が短く、暗いからでありませうが兎に角硝子天井の物が多いのは英國で一特色とするものと私は考へました。話は横に入りましたが、このネストにある日光浴をする室は硝子張りであります。疾病的多い孤児であるからこゝで日光浴をなさしめるので寝臺があり、冬はストーブを入れるやうになつて居ります。それから二階の寢室を見ると一方に室長となるナースの寝臺を幕で區切り、幼兒の寝臺がきちんと並んでゐます。親と離れた幼兒がこゝで保育せられるのであるが一寸見ると幸福な生活であります。バスも奇麗であり遊ぶ室もあります。また大きくなつた子供は他の學校へ通ふのであります。十四五歳の女兒を頭にして五六人のものが樹間で編物などして遊んでゐます。横にはバラックの體操場があつてピアノが一臺あります。樹間の芝生は子供達が遊戯をするに十分であります。口繪に示す寫真は今ネストにはぐまれてゐる雛が樹間でも茶の御馳走になるところであります。樹の下から二人目の婦人がこのネストの舍長ともいふべき人で他の五人がナースで各室を受持つてゐるのでそれらのテーブ

ルはその雛の一團であります。煉瓦の建物がネストの本部、その硝子窓の多いのが日光浴の室であります。

一一、マザークラフトトリーニングカレッヂ

ロンドン大學のキングスカレッヂを參觀するとナースを養成するコースがあります。そのコースではマザークラフトトリーニングカレッヂと關係があるから紹介してやるといふことで、その厚意を受けて急にハイゲートに行く決心をいたしました。ハイゲートはロンドン北郊ハムステットであるが、またロンドンに慣れない私にはハイゲートに行くだけでも容易なことではありません。漸くバスで終點まで行き、いろいろと尋ねてクロンウエルハウスに着いた。こゝにマザークラフトトリーニングカレッヂがありますので、參觀を乞ふと參觀日ではないが特に案内して呉れました。私立のもので一種の病院であります。外來患者は火、水、金の午前十時より十二時まで診察を受け、乳兒哺育に關する故障や疾病につき相談することが出来るのであります。報告によると外來者は四六六一人、入院者、母親が五十四人、嬰兒が百十七人、死亡者が十一人、病院に滯在平均日數嬰兒を伴つた母親は二十九日、嬰兒が六十九日といふことであります。こゝに来てゐる嬰兒は母乳哺育がよく行はれないために疾病を起したものが多いが、母乳哺育を獎勵普及させることを目的にしたものであります。人工的に牛乳や山羊の乳で哺育するよりも母乳を與へると自然に適した最良の哺育が出來、母子の愛情も眞に養はれることからこの方面の

宣傳をなすのが、この團體の重要な目的であります。近時益々蔓延せんとする人工哺育の缺點を指示して母親並に母親となる若き婦人に對し母乳哺育の最良なることを理解させ之を實施するやうに宣傳するのであります。また全く經驗のない婦人や娘達に一ヶ年のコースで母親として乳兒を育てる方法を練習させるのが一仕事であり三ヶ月のコースでナースを養成するがあります。キングスガレッヂ等で保育の理論を學び三月にして實地練習をするのが所謂ナースで、ロンドン市の資格試験をとれば立派なナースとして家庭に雇はれることが出來ます。それでこゝでは乳兒保育のいろいろの完全な設備をなし、科學的に乳兒を發育させる方法を研究してゐます。人工哺育と母乳哺育とを比較して後者が如何に優良であるかを實際の數について示して居ります。また一日幾時間位日光浴をさせたならばよいか、新鮮な空氣を吸入させる工夫をなすべきか、乳兒に入浴させる方法から便通の仕末方等をいろいろと研究して居ります。どうしても乳兒死亡は人道上からも國家社會の發展からいっても成るべく減少させる必要がありませう。多産で多死といふ我が國の如きは大にこの方面を學ぶ必要がありませう。我が國で乳兒死亡の多いのは確かに母親が無智なるが爲め、哺育の方法をよく理解せず嬰兒の取扱について重要な知識を缺くために子寶を失ふ場合が甚だ多いと思はれます。今日女學校では育兒に關する一通の知識を授けるには授けてゐるがこれが、多く机上の無論といへば語弊があるかも知れないが眞の技能とはなつて居りません。それでさて母親となつても所謂五里霧中でいろいろと失敗をなし長男長女を犠牲に供すること

が少くありません。長男の甚六などといふことが若し多少とも真をうがつ言葉だとせばこれは母親の初経験の犠牲を物語るものと考へられませう。割烹の實習や洗濯掃除と八ヶましい練習をやらせる女學校の家事でも高等小學校の家事でも育児の方法について實地の練習をさせることが肝要であります。子供を愛する態度を養成するだけでも目下の急務と思はれます。新しい教育高い教育を受けると兎角母親となることを厭ひ乳兒を哺育することをさけるが如き傾向を生ずるやうになつてゐることは我が國に於ける女子教育的一大缺陷といはねばなりません。

一一一、ナーセリー、トリーニングスクール。

七月八日突然ホルランド・ヴィラスロードにあるナーセリーカレッヂを見る積り。紹介なしで断られるならばそれまでと贍をきめ、宿からホルランド・バークの方へだらー坂を下りました。そしてホルランド・ヴィラスロードを一端から他端まで入念に探したがどうしても分りません。丁度子供を連れた母親らしい婦人に尋ねると直ぐそこだと親切に教へて呉れました。表札を見るとアデソンハウスとあります。これがナーセリーカレッヂかなと怪しみながらベルを鳴すと取次の女が出て來ました。それで日本大使館よりの紹介状を示すと誰に用事があるかといふ御尋ね。「校長に」といふと笑ひながら入つて行く、そして再び出て来て「どうぞこへ」と應接室、まことに奇麗な室に案内せられたので、今まで「何だこれが學校かな」といふ輕視の念も多少起つてゐたのが、すつかり消失しました。成程ナースを養成するら

しい格恰の室であると感心してゐると、ニコ／＼笑ひながら一婦人が出て來られた。男がナース養成のカレッヂを參觀するのが變だと考へられる心配があるので、私はロンドン在住の日本婦人、その家庭のナースからその人がこの學校の卒業者だときいたから特に參觀したい。そして紹介も參觀の時間も尋ねず突然來たことを辯明したのであります。元來英國は中々儀禮のやかましい所でありますから學校を參觀するにはロンドンにある日本大使館の紹介状を持つてロンドン市の教育局に行き、更にそこの許可を貰つて紹介せられた學校長に何時參觀に行つたならばよいかをきく合せた後に出かけるべきであります。こゝは私立のカレッヂでありますから大使館の紹介状（實は宛名なしの共通なものです）を出して見せて急に參觀を申込んだのですが、至極心地よく案内して貰ふことが出来たのは何よりであります。この婦人はこゝの校長であります。「この學校は甚だ小さい」と案外にくだけた態度、この室はダニシングルームですから他へ案内いたしませう」と氣輕に立つて階段を昇る。右側にある室に入ると驚きました。幼稚園の一室位の廣さであるが、床が奇麗に光つてゐます。真中には八人分の幼兒の机腰掛があります。入口の壁によつた所には小さなベットが八個並んでゐます。このベットをのぞいて見る満二歳位の子供が眠つてゐます。話し聲で眼を開き笑つてゐるものもあります。壁には幼兒の好むやうな繪が切りぬいて貼つてあります。また幼兒の遊び道具もありますし、二段造りの腰掛もあります。室の南側が窓でドア一があります。こゝを見るとヴエランダーから階下に下ることが出来ます。この下に一室

あつて小さな寝臺がテント張の下にあります。中には満一歳位の子供がねてゐます。そして一人のナースが番をしてゐますが、この室は日光浴をさせ新鮮な外氣に觸れさせるための室であります。尤も雨が降るときにはテント張のところに入れ、も天氣ならば樹間に連れ出すことが出来るやうに乳母車式になつた寝臺が使つてあります。庭は廣くないが古い大樹が向側にあり、芝生があり、煉瓦塀に沿ふて僅ではあるが草花もつくりてあります。大體このナーセリーカレッヂは普通の住宅を利用したものであり後庭がある譯であります。芝生は誠によく手入をなし、幼兒が遊ぶに至極よくなつてゐて、この上で幼兒が匍つたりよち／＼歩んでもころんでも差支ない位になつてゐます。老樹の下には乳母車に載せた幼兒が眠つてゐます。また巻き込自在の籠があつてその下にも生後二ヶ月位の嬰兒が眠つてゐます。そして成るべく日光に浴せしめ新鮮な空氣に觸れさせて養育するのが一般の主義になつてゐます。その筈で英國の如く北緯五十度以北にあつて日光直射量の少い所では成るべく日光浴をさせる必要がある譯でせう。

更に室内にもどつて二階の北側にバスルームがあります。幼兒の入浴に適する大小の硬質陶器製の浴槽が四五個ありますし、更にゴム製で疊んで運ぶことの出来る浴槽もあります。凡てこの室で幼兒が入浴させられ、身體の清潔を常に保つやうに注意せられる譯であります。この隣室が幼兒の食物をつくる所であります。ミルクを冷して置く棚があり、ミルクの薄め方、分量を表にして掲げ哺乳器が洗滌して

冷してある。それでこゝに收容してある幼兒は小さいから主として牛乳で哺育し他に簡単な食物が調理出来るにすぎないやうに見えます。

三階に昇ると矢張り南側の室が保育室となつてゐて、これも實にサツバリとしてゐます。壁には草花にアツサリした色彩の繪が張つてあります。疊むことの出来る寝臺に幼兒が眠つてゐます。枕元にかごがあるから注意して内を見ると目の荒い網がある。何にするのかと尋ねると幼兒のとび出すのを防ぐので寝臺にかけるものだといふ説明であります。丁度、この室の中央で四十すぎた婦人がやせた幼兒の腹をマツサー^チしてゐます。幼兒はニコニコ笑つてゐます。くすぐつたいのかとも思はれたが、著しく痒せてゐます。この婦人の話ではフランスはナースの方面がよく進歩してゐるといつてマツサー^チをしてゐましたから、多分フランスで研究しフランスのナーセリースクールなどを見學したものでせう。この室にも實習生らしい若い女が二三人ゐます。この實習生は合計八人位であります。

さてこのナーセリーカレッヂは一九二一年ミセス・クレー氏がその夫の記念に建てたもので、一方で幼兒を保育し他方ではこの幼兒を保育するナースの養成をなす二重の任務をもつてゐる學校であります。ロンドンはケンジントンの健康地にあり、バスから便利な場所にあります。家庭生活をなし得るカレッヂ式で生徒の幸福と健康とに特別な注意を拂ふやうになつてゐます。しかし十八歳以下の少女は入學出来ません。この學校で練習する事項は

保姆衛生、嬰兒幼兒の保護に關する講義

ナーセリー管理

母乳哺育、人工栄養補育の最新法

幼兒の研究と練習

普通な小兒病、幼兒の被服洗濯、幼兒の食物の調理、裁縫

九ヶ月にて練習して更に三ヶ月病兒の取扱を練習し、合計一ヶ年の後、試験の上にクレーナースと稱することが出来る免許状を與へます。そして家庭のナースとして勤むるに適切なる週旋をなすので卒業のときも卒業後も相當の收入が得られるといふことてあります。而して一ヶ年、即ち十二ヶ月（二週間の休業日を含む）のコースでは一ヶ年六十ポンドの學資を支拂はねばなりません。六十ポンドといへば日本金の六百圓以上で一ヶ月にすると五十圓を要する譯であります。これは住宅賄料、授業料を含むものであるから決して高價ではありません。また免許状を得られないが、三ヶ月又は六ヶ月のコースを望むものは毎月八ポンド支拂へば入學出来ます。必要に應じ更に長期のコースをとることが出來、病氣のため練習を缺いたものはそのコースの終りに補充せねばなりません。

一三、キングスカレッヂ

ロンドン大學の一部キングスカレッヂは女子の入學する家政學及社會學の大學生であります。この女子

大學には種々のコースがあります。三年のコースは B.Ce の學位を得るものとカレッヂデプロマーを得るコースとあります。がこの外に應用化學のコースがありいろいろある。茲に説明せんとするのはシスター（婦人團體などの看護婦長といふ資格の職）又はテューティー（家庭教師）を志願するものがナースの練習をする。一年のコースがあります。このコースの學科には生物學があつて生物に關する一般の知識を得る。また職業事務として經濟學簿記等が授けられるし、衛生並に幼兒保護として一般公衆衛生、傳染病、育児と幼兒の保護等の講義並に實際があり、別に生理學も加へられてゐるといふ譯であります。實はこのコースは短日月のコースであるが、英國では兎に角大學の一コースとして存することに注意せねばならぬ。我が國の如く大切な乳兒を全く無教育な乳母に托して頓着しないのは單に牛乳の代りに人乳を以てすると大差がないことになり、乳母から却つて惡習慣を養成せられる心配がある位である。また幼兒を高等小學校さへも卒業せぬ子守に終日托して放任する我が國では小學校入學前に一通り不良の習慣を得てゐるから小學校教育を受くるに至つて多少注意するとも中々良結果を得ることが困難なことは當然であります。

一四、英國の家庭に於ける幼兒

英國の家庭に於て幼兒は如何に保育せられるかを一應考へて見ませう。私の見聞したところは英國では殆ど病院に於て出産せられるのが普通で、三四週間もすれば母親が退院し嬰兒を伴つて家庭に歸るも

のと、その儘嬰兒を小兒の病院にて哺育するものと二大別出来るやうであります。それでロンドンは勿論他の大都市には嬰兒を哺育する病院が少くないのであります。必ずしも病兒でなくとも病院に於て人工哺育を盛にやつてゐます。我が國で里子にやるといつた所を病院で育てるもので、人工哺乳を行ふ程嬰兒が病院生活をさせられる位で、母親は月幾回といふ形で病院を訪問し嬰兒に面會するのであります。自然母子の愛情が甚だ微弱なことを肯定せねばなりません。これにはいろいろ長短がありませう。嬰兒を育てることが出來ない場合に科學的な養育を受けることはその嬰兒にとつていくら幸福であるか知れないのであります、この際には母子の愛情は全くないと考へねばなりません。尤も毎日世話してゐるナースであるから愛情が全然ないとは申されませんが、何としても所謂なさぬ中、他人の子供を九人十人と一室にして哺育するナースと嬰兒との間には里子と養ひの親との間よりもつと愛情がないのは當然であります。それで嬰兒は殆ど親の愛を受けずして育つといつてもよい。これが甚だ不自然であり面白くないといふことは多少心あるものは皆承知でありますが、親は生活のため止むを得ないのでありませう。赤貧なるが故にわが子を慈善病院なり市立國立なりの小兒病院に入れるか、また自己の安逸を欲するが爲めにかかるとを敢へてする母親も現今少くないことであります。

しかし人情すて難く、うみの兒を家庭に引取つて保育するものは何といつても多いのは幸であります。これにもまた二種あります。富むものは立派な教育のあるナースを雇つてその兒の教育をこのナ

ースに托するが、然らざるものはナースを雇ふことが出来ず母親自ら嬰兒の保育をする譯であります。生憎と貧乏人の子澤山は世界を通じた現象であるらしいのであります。従つて満二歳頃までは家庭内に於て母親の養育を受ける幼兒が最も多いのであります。かゝる家庭に於ける幼兒は如何に取扱はれるか。これは大きな問題でありますから特に注意したのでありますが、中々家庭の實際を觀察することが出来ません。私の見聞したところから推定すると子供は子供の生活をする。子供の生活によつて大人の生活大人の享樂を成るべく犠牲とせぬやうになつてゐるのではないか。親が夫婦で外出するときには子供は家庭内に取残される。日本の如く電車や自動車で子供を連れた婦人の甚だ少いのを見て、分ります。また活動などに子供が連れ行かれることも著しい例であります。我が國では夜でも芝居や活動へ子供を連出し電車などに乗せたり黄塵萬丈の巷を手を引く母親が多いのは決して子供の身體精神によい結果を來す筈がありません。子供をだしに使つて親が外出するが如きことは英國の家庭に於て決してない。子供は部屋に入れそれにかぎかけて親が外出し活動などを見物に行くのが英國などでは普通であらませう。ときどく夜九時十時頃子供の手を引つてバーに入りウイスキーなどを呑んでゐる婦人を見かけたがこれは大體例外ともいふべきことでありませう。子供を強ひて連出して大人の生活の犠牲となすよりも子供を子供部屋に閉込めて位寝入させる母親の處置は夫婦の享樂本位で子供に對する愛を疑ふのではありませんが、その結果子供の生活に無理や不衛生がなく、子供の身心を害することの少い。それで英

國の家庭に於ける幼児はまた幸なりといはねばなりません。

一五、カロデン街の公立幼稚學校

七月五日カロデン街にある公立小學校を參觀いたしました。この學校はロンドン市の東貧民區に近い所にあります。附近にチームス河畔のドックがあります。ブラツクヴォルトンネルと稱しチームス河の河底をトンネルでグリーンニッヂ天文臺のあるグリーンニッヂに行くことが出来るところであります。多くのロンドン市的小學校のやうに三部一校舎にあります。一階が幼稚學校（インファンツスクール）で、二階が女子小學校で三階が男子小學校になつてゐます。三部とも校長がありますが男子部の校長は男教師で他の女子小學校と幼稚學校とは女子の校長であります。三人の校長共に親切に參觀をさせて呉れましたが茲では小學校の方が必要がありませんから略して主として幼稚學校の參觀について所感を述べませう。元來英國のインファンツスクールは義務教育の一であります。満五歳以上の幼兒はこのインファンツスクールに入學するか之に相當する幼稚園又は私立學校に入學する筈であります。このインファンツスクールでは五歳一月、六歳六ヶ月、五歳十ヶ月、六歳一月といふやうに年齢で組が出來てゐます。満五歳の組は特にベビークラスと名づけられてゐる位で全く幼稚園であります。よく幼稚小學と稱せられることがあるのはこのインファンツスクールであります。一組の幼兒數は可也に多く四十人以上であります。最年少組即ちベビークラスを見ると幼稚園の年長級に相當し遊びの間にアルファベット、

單語を教へ數の觀念を養成することに努めてゐます。タマソナギ、切符（これは市内のモーターバスの切符で表面に1 2 3 4 5 6 7 等の數字が大きく書いてあります）の置換、果物の置換、積木、粘土といふやうな形體と數とを主とした材料で器械的といつては語弊があるかも知れないが教師の指示によつて比較的學級的な取扱をなしてゐます。動物の玩具があつてそれにアルファベットが札で下げてあり植木鉢があり著音器があり、蜜蜂等の掛圖がありいろいろの人形や人形の家が教室の周圍にあります。是等の教具は教師の工夫製作したものが多い。勿論チャイルドエデュケーション等を参考したものも多いが教師が骨身を惜まず兒童用のものを多く製作し使用してゐるには感心いたしました。我の國の小學校教師のみが恪勤精勵と稱することが出來ない。ロンドンのインファントスクールの教師は實に眞面目に幼兒の教育に盡粹してゐると感心したのであります。單にこのベビークラスのみでなく次の組もまたその次の組も同様で教師がそれゝ努力してゐることは到底小學校上級の方とは比較にならぬ。このインファントスクールの教室は後方が僅かな階段になつてゐるのは變であり五歳六ヶ月と十ヶ月の二組はお話をまとめてあり次の組を受持つてゐるのが若き女教師であるがいろいろと工夫してゐます。どこの組でもグッドアフタースクールサーアと校長が指揮して私に對し挨拶させるには感服し、また教師がいろいろのものを私に指示する爲に幼兒の方を忘れてゐると校長が臨機にいろいろの作業をさせたり静かにすべきことを注意するなど全く手落がないのであります。私はこの幼稚學校を參觀して男子小學を參觀した

ときの落膽をスッカリ取除くことが出来る位に感心いたしました。教法に幾多の改良すべき點があるにもせよ、教師がよく教育のため努力してゐることは實に吾人の模範とするに足ると考へさせられたことを茲に申上げて置きたいと思ひます。

次の日再びこのインファンツスクールを參觀に出かけましたが當日の出席状況は次の如くあります。1から7までは年齢順で7^歳は最年少組であり、右列の數は在籍者、左列は出席數であります。

60	60	60	60	35	35	55	
1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	—

294

このインファンツスクールの在籍生徒は三百六十五人で一組六十人もあることは我國小學校と大差がありません。先づ參觀したのが6の組で5の組と合併せられることがあるので衝立二枚で仕切つてあります。壁にはポストカード型の猫や犬などの單語と圖とのカードを澤山吊してあります。普通掛圖の半分大の單純な物語と繪とがカードにして吊してあります。黒板の下には7までの數圖があり棚の上には小さな計數器が一つのせてあります。また草花が瓶に挿してその棚の上に載せてあります。教室は階段になり後方が十粍位づゝ高くなつてゐます。幼兒は繪の上か下にその名稱の單語をさがして置くことと

數圖の所に數字を置くことの作業であります。それへ異つた材料で教師は巡視してその正否を検するのであるが生徒が多いのにそれへ異つた作業をしてゐるので教師の目のとゞかぬ場合もあります。“ドックのところにマンを置いたり、ピッグの所にジャックを置いたり4の所に2を置いたりしてゐるもののが少くありません。尤も満五歳六ヶ月の幼児としては程度が高すぎることも一理由であります。

次の5組を見ると6組と大同小異であります。がこの組では數圖は一〇まで擴張せられてゐます。しかし成績のよくない兒童も少くありません。我が國の幼稚園の年長兒に小學校第一學年の算術教授を施してみると同様でありますから出來の悪い生徒のあることは勿論でありますし殊にロンドン東部の幼稚學校のことでありますから家庭の注意も不充分勝てありますし教師の努力してゐる割合に能率は高まりますまい。

次に7の組最年少の所謂ベビー組でありますがこの教室は階段ではなく平教室で前の二人掛の机とは異り卓子式であります。二人掛の卓子を三個組合せて八人のグループをつくつてゐます。前の二組より教師は老練であり熱心のやうに見えます。壁にはアルファベット付の動物の玩具又は繪がかけてあり自動車もあれば人形を載せた乳母車もあります。人形の家もあり馬もあります。また風船玉で數圖を示した掛圖もあります。生徒は單語とアルファベット、數圖との作業をしてゐます。

次に參觀した組は3の組で教師は圖書が上手でお話の掛圖の繪も自分で描いてあります。中々うまく

出來てゐます。文字を太く書くベン先を特に見せてゐます。生徒は繪をいろに切つたものを組立てる作業をなせるものが一列あります。只合つてゐるだけを喜び正しくなくともかまはぬらしい。これは一寸日本の児童と異なる所であります。次の列の幼兒は自由畫をかくものと草花を寫生してゐるものとあります。満六歳の子供にしては中々うまいものである。また一列は粘土でポートなどをつくつてゐます。粘土を石盤の上に載せて貰つてその上で小さな細工をしてゐます。文字練習には厚きボール板を使用しそれを消す雑巾が各机に必ず挿んで立てゝあります。それから女兒は編物をなし男兒で組物をしてゐるものが多くあります。これは日本でない作業で一寸蓮をつくる形のものであります。針をつけた緒を以て縫ふやうなものであります。女兒の編物に對した作業だが果して教育的價値はどんなものか。尤も満六歳の幼兒日本に於ける組み紙細工と大差がないと思へば差支ないと思はれます。この組などでは幼兒が教師や參觀者が入るとドアを開閉することに興けてあります。必ず正しくその役目をなすのであります。

4の組の教師は尤も可愛らしい日本の女性らしい所がある感じのよい先生であります。作業は數圖に數字をあてる作業と繪ばなしのカードに單語をあてるものとであります。生徒の誤つてゐるものと指示してゐると急いでそばに来て直してやり「この兒は甚だのろい」といつて顔を赤めてゐます。掛圖もこの教師が書いたものと校長は指示せられ顔を赤めてゐるが誠にうれし想であります。兎に角児童に對し暖

味のある取扱をなしてゐると思はれました。

1の組を見るとこれは最年長の組程あつて出席が多く子供が至極可愛い。西洋の赤坊は何だか可愛いくないが十五六歳までの子供は至つて可愛い。殊に七八歳の子供それも男兒は中々に可愛い。常にニコ／＼した表情をすることは日本の子供と異なる所であります。外國人を見てすますのが日本の兒童の常習、しかも小さな子供が怒つた顔をする形となります。しかし西洋の子供は外國人を見てもニコ／＼と喜びの表情をするから單身異境にあるを忘れお友達のやうな氣持が致します。

この組では繪の部分に單語を置く作業、面積による數圖と數字とをあてはめる作業、單文を單語にて綴る作業等を行つてゐるがこの組では誤をなすものは少いのであります。しかし單語で單文を組立てる作業は中々六ヶしいと見えらしいのが普通であります。

2の組を見ないで他の部に行かんとすると女校長はまだ一組あるから見て呉れと申します。多分公平を期する考からだと思はれます。そして2の組の教師に時間がないから唱歌をやれと命じました。教師は眞面目な顔して拍子をとり生徒は二つの歌を歌つたがこれは私にはよく分らないためもあるがあまり感心出来なかつたのであります。しかしひアノも使用せず簡単に唱歌することは一寸日本では出来ないことをかも知れません。

英國の小學校はこの學校參觀でも分るやうに校長が案内することが多く從つて實際教師が教授をする

情況を観察することが困難であります。殊に幼稚學校では個別作業が多いから兒童の活動狀況は比較的によく観ることが出来ても教師の所謂授業へ觀ることが困難であります。

更に十二月廿二日カロデン學校の幼稚學校でクリスマスを見たのであります。幼稚學校の校長からは非クリスマスに來て參觀せよ。當日は幼兒にとつて最も嬉しい日だといふ話であつたから實はどんなものかと好奇心を以て參觀に出かけました。用事のため午後二時より二三十分あぐれて同校に行くと今講堂に幼兒が縁込す最中であります。各教室から入るには都合よく講堂があります。比較的年長の幼兒達はいろいろの格恰をした帽子をかぶつて既に講堂板敷の上にすはつてゐます。年少の幼兒達は各組それ／＼の假裝をして講堂に入つて來ます。引率する教師達は何れも妙な上つぱりを着てゐます。甚だいそがし想に見えます。その筈で満五歳から満七歳までの幼兒五六十人受持つてクリスマスの學藝會とも稱すべきものを練習しこれを發表するのであるから幼兒が活動する程教師が骨が折れる譯であります。幼兒はどこの國でも腕白で悪戯好きであるがこの學校の子供達は比較的從順に見えます。尤も一般にヨーロッパの子供は平常家庭でも放任せられ、犬猫程にも可愛がられないから我儘な所が少い。子供は子供らしくといふことが育兒の根本方針であるから大人に甘へたりつき上つたりすることが出來ない、殊にこの學校の如く貧民の子供達では我儘に育つやうがないからかく從順なのであらうと思はれます。しかし内にひそむ勢力は幼兒をかつていろ／＼の活動をさせるから之を監督指導する教師は中々骨が折

れるに相違ないと感心してゐますと全體の幼兒が講堂に集まつたのであります。そこで女校長は静かに／＼と前觸れして只今サンタークロースが出になるから皆眠つて居れと申します。すると幼兒は悉く眠つた眞似をしてゐます。中には四方をきよろ／＼と見廻してゐる幼兒もゐるが多くは眞妙に待つてゐます。そこへサンタークロースが白い帽子に白い髭、赤いドテラに白い縁をとつた着物を着て杖をつき向ふの廊下から出て來ます。勿論サンタークロースの歌がピアノの伴奏で歌はれてゐます。これはサンタークロースを取巻いて出て來た男兒（男兒小學校の生徒）が十餘人で歌つてゐるのであります。サンタークロースが講堂の真中幼兒達が眠つてゐる間を静かに通りすぎると女校長はサンタークロースに着席をすゝめましたのでクリスマス樹が奇麗に飾られた前にクロースは腰掛けて白いあごひげを撫でゝます。この時眠りからさめた幼兒達は驚異の眼をサンタークロースに集めてゐます。多分このサンタークロースは男子小學校の教師が變装したものであらうが至極よく出來てゐるからその正體は幼兒達にも分らないのでありませう。

サンタークロースの後にあるクリスマス樹は五六尺もある松の樹に金銀の紙裝飾をなし木綿をかけて雪の如く見せかけてあります。また講堂の四壁にかけてある額は悉く新しきものと取替へしかも名畫や幼兒向の繪で何となく樂園の氣分を誘ふやうになつてゐます。その他の裝飾は簡単でありますが色彩が鮮明で單純でありますから幼兒の氣分を引立てるには十分であります。女校長が一々の紹介で幼兒の演

藝が始まる。順序は年少の組から年長の組に及ぶといふのであります。各組それ／＼の服裝をしてゐるのはその組の演藝をなすためでありませう。假裝した寶船が一曳講堂の真中に持出され、その中に女神と赤兒を抱いた少女とが乗込み船の周圍には動物の頭をかぶつた幼兒達が並び更にその組の幼兒が取巻いて茲にち伽噸が演出せられます。女神が動物に何かなめさせたり、しりをはたいたりするので大笑となります。更にそのポートが利用せられて動物の頭をかぶつた幼兒が出て來ます。犬も象も豚も猫もまた孔雀も雀も雞もゐます。いろの動物が出て天使の指圖によつて踊る様は誠に可愛いのであります。次に水兵が出て來て活動するといふ有様で各組それ／＼一藝を演ずる。主としてち伽噸を學校劇化したものであるからいや味は少しもないのです。服裝は凡て實際化してゐるが多くは紙で教師が準備したものであるらしい。花笠でも動物の頭でも皆な色紙で出來それが教師の考案であります。それで教師の技量の展覽であるやうにも見えるが幼兒の劇であるから止むを得ないことであります。このクリスマスに出席してゐる父兄は甚だ少いのは止むを得ないとしても女兒校男兒校の職員などがモット多く出席して景氣をそへてもよいと思はれるが英國ではそんなことが問題とならぬのであります。幼兒達は既に練習中屢々見てゐる爲でもありまた午後の作業であるから疲れてゐる爲でもあらう、自己の演出に氣乗のしないのは止むを得ないとしても他の組のもあまり興味をそくらぬやうであります。殊に何時も腰かけてゐる幼兒が講堂で床板の上にすはつてゐるのであるから自然騒がしくなるのも無理がないのであります

す。

各組のプログラムが終はると女校長がクリスマスを祝つて日本ならば萬歳に相當する喝采を三唱すると幼兒も之に追隨して三唱いたします。更に元校長であつた來賓がクリスマスを祝ひ幼兒の演藝が非常によく出來たと賞して萬歳の三唱をいたします。また女教師が立つて同様の喝采をしてこのクリスマスのプレイーが終はりました。かくて各組それゝその教室に歸つてクリスマスの御馳走になる。幼兒よりも先に教師が紅茶をのみ或菓子を食つてゐるのは英國の習慣かも知れないが吾等日本人には實に奇異に感ぜられます。幼兒達は菓子を二つ紅茶は女兒校の生徒が分配して呉れるのを待つてゐます。女教師達は幼兒をそのまゝにして盛にのんでゐます。更にいろいろの玩具がかごに入れて各組に分配してあるが皆兒に分配せられるものであります。またサンタークロースは大きな袋にオレンヂを入れて各組をまはり幼兒に一つ／＼分配してゐるのであります。何處からか寄贈せられたものをサンタークロースの名によつて分配せられるので幼兒にとつては非常にうれしいクリスマスに相違ありません。學校のクリスマス幼稚學校のクリスマスはかくて終つたのでありますが晝の短いロンドンの學校はもう真暗になつてゐました。